

美里町地域公共交通網形成計画修正箇所一覧表（1）

修正箇所	旧	新	修正理由
3 頁本文 4 行目	文化芸術、環境	教育	上位・関連計画と合わせ修正
17 頁公共交通ネットワーク図麻生交通路線	熊本バス甲佐営業所より北の区間に路線が存在	熊本バス甲佐営業所より北の区間を消去	路線に合わせ修正
32 頁財政負担グラフ	67,332 千円	67,532 千円	正しい財政負担額に修正
36 頁表の文頭位置	文頭の位置のずれ	文頭の位置修正	不揃いな文頭を修正
38 頁本文 2 行	把握ウ	把握	誤植を修正
39 頁表（外出行動の概要）	している とどまる	しています 留まります	文体を統一 〃
64 頁本文 14 行	フットパスやフォレストアドベンチャー	フォレストアドベンチャー（フットパスを削除）	公共交通利用の可能性が高いフォレストアドベンチャーに統合
70 頁財政負担グラフ 本文 2 行	67,332 千円 約 7000 万円	67,532 千円 約 68 百万円	正しい財政負担額に修正 表示を百万円単位に統一
74 頁見出し 図タイトル 以降各頁本文 以降各頁図表	地域拠点 地域拠点のイメージ 中央地域、砥用地域、東部地域	地区拠点 地区拠点のイメージ 中央地区、砥用地区、東部地区	町の基礎的な生活圏である「地区」の拠点であることから、拠点名称を「地区拠点」に変更 各拠点名称も〇〇地区に修正
75 頁表中拠点間交通 〃 公共交通機関 〃 位置づけ	拠点間交通 美里シャトルバス 地域拠点間の移動を確保する	（削除） （削除） 地域拠点を地区拠点に修正し、地域間幹線の位置付けの欄に移動	第 2 回協議会の意見を踏まえ拠点間交通、美里シャトルバスを削除 地区拠点間の交通を地域間幹線で担うため移動
75 頁域内交通の位置づけ	各集落から地区拠点へのアクセスを確保する	各集落から地区拠点へのアクセスを確保する 地区拠点間の移動を補完する	位置づけを追加
76 頁公共交通ネットワークの将来イメージ図	美里シャトルバス 地域拠点	（削除） 地区拠点	第 2 回協議会の意見を踏まえ拠点間交通（美里シャトルバス）を削除 地域拠点を地区拠点に変更

美里町地域公共交通網形成計画修正箇所一覧表（２）

修正箇所	旧	新	修正理由
77 頁目標達成に向けた施策（各施策）	<p>域内交通と地域間幹線、地域間交通の円滑なダイヤ接続の検討</p> <p>町内公共交通の一元化、交通情報の集約と発信</p> <p>町内公共交通情報のオープンデータ化</p> <p>利用しやすいバスプロジェクト</p> <p>情報発信とわかりやすい時刻表への改良</p> <p>バスロケーションシステムの導入</p> <p>低床車両の導入</p> <p>商店と連携した利用促進策の展開</p>	<p>域内交通と地域間幹線等と円滑なダイヤ接続の検討</p> <p>町内公共交通の一元化、公共交通情報の発信（削除）</p> <p>利用しやすいバスプロジェクトの推進</p> <p>わかりやすい時刻表への改良</p> <p>バスロケーションシステムの導入に向けた検討</p> <p>低床車両の導入に向けた検討</p> <p>商店と連携した利用促進策に向けた検討</p>	<p>域内交通と地域間幹線の接続を優先的に検討</p> <p>情報発信の対象として公共交通を明示</p> <p>オープンデータ化は目標実現の手段と考え施策項目から削除</p> <p>推進を明記</p> <p>わかりやすい時刻表への改良に絞り、情報発信に関するカテゴリーに移動</p> <p>導入の前に十分な協議検討を行う</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
78 頁数値指標①、②	（別紙；数値指標新旧対照表参照）		
79 頁目標 1 の指標 目標 3 の指標  目標 5 の指標  目標 7 の指標	<p>各地域拠点のバス停留所の乗客数</p> <p>美里町ホームページでのバス情報の閲覧数</p> <p>公共交通に関する問い合わせ件数</p> <p>運転士の募集に向けた取り組み実績件数</p>	<p>各地区拠点のバス停留所の乗車人数</p> <p>運行情報等がネックとなって利用を敬遠している人の割合、公共交通のわかりにくさがネックとなって利用を敬遠している人の割合</p> <p>観光資源直近のバス停の年間利用者数</p> <p>運転士の募集に向けた取り組み支援件数</p>	<p>地域を地区に変更したことに合わせ修正</p> <p>運行情報や公共交通のわかりにくさがネックとなって利用を敬遠している人を減らすことを目標に変更</p> <p>上位計画で定める観光入込客数の見込み値と整合を図る</p> <p>側方からの支援することを明記</p>
80 頁目標 1）～3）指標	（別紙；数値指標新旧対照表参照）		
81 頁目標 4）～7）指標	（別紙；数値指標新旧対照表参照）		
84 頁取り組みの方向性	<p>バス停留所の待ち環境の改善</p> <p>利用しやすいバスプロジェクト</p> <p>車両・設備の更新や運転士の募集支援</p>	<p>バス停留所の待合環境の改善</p> <p>利用しやすいバスプロジェクトの推進</p> <p>車両・設備の更新や運転士の確保に向けた支援</p>	<p>わかりやすい表現に訂正</p> <p>推進を明記</p> <p>募集以外も含めた確保に向けた支援とするため修正</p>
85 頁施策タイトル 本文 7 行 〃 8 行	<p>地区拠点の設定と各拠点の機能強化</p> <p>美里シャトルバス</p> <p>乗継環境を整備</p>	<p>地区拠点の設定と機能強化（削除）</p> <p>交通事業者と協働して検討しながら乗継環境を整備</p>	<p>読みやすい表記に訂正</p> <p>第 2 回協議会の意見を踏まえ削除</p> <p>交通事業者と協働することを明記</p>

美里町地域公共交通網形成計画修正箇所一覧表（3）

修正箇所	旧	新	修正理由
<p>86 頁図、本文 5 行</p> <p>本文</p> <p>スケジュール 路線バスの維持・見直し 地区交通と域外交通の円滑なダイヤ接続</p>	<p>美里シャトルバス</p> <p>&lt;各集落と地区拠点間を結ぶ公共交通の導入&gt;道の駅佐俣の湯～中央・砥用地区集落、中央地区中心部～中央地区集落、砥用商店街～砥用地区集落、東部地区活性化施設～東部地区集落</p> <p>&lt;町外との移動を担い地区拠点間を結ぶ路線バスの維持&gt; 熊本市や甲佐町、松橋、山都町など町外との行き来を支える路線バスを今後も維持していきます。また、合わせて地区拠点間の移動を確保します。</p> <p>&lt;域内交通と地域間幹線、地域間交通の円滑なダイヤ接続の検討&gt; 隣接自治体と公共交通との円滑な接続に向けた域内交通と地域間幹線、地域間交通の円滑なダイヤ接続を検討します。</p> <p>随時、評価検証を行いながら路線を維持</p> <p>実施期間 1 年で評価検証</p>	<p>(削除)</p> <p>&lt;各集落と地区拠点間を結ぶ公共交通の導入&gt;中央・砥用地区集落～道の駅佐俣の湯、中央地区集落～中央地区中心部、砥用地区集落～砥用商店街、東部地区集落～東部地区活性化施設</p> <p>&lt;町外との移動を担い地区拠点間を結ぶ路線バスの維持&gt; 熊本市や甲佐町、松橋、山都町など町外との行き来を支える路線バスを今後も維持していきます。また、合わせて地区拠点間の移動を確保します。また、住民のニーズに応じてルート等の見直しを行います。</p> <p>&lt;域内交通と地域間幹線等の円滑なダイヤ接続に向けた検討&gt; 町内の公共交通と地域間幹線などの域外交通との円滑なダイヤ接続に向けた検討を行います。また、町内の公共交通と隣接した自治体の公共交通の円滑な接続について隣接自治体や交通事業者と検討します。</p> <p>随時、評価検証を行いながら路線を維持することに加え、路線の見直しを追記 実施期間を 2 年に延長</p>	<p>第 2 回協議会の意見を踏まえ拠点間交通（美里シャトルバス）を削除</p> <p>&lt;各集落と地区拠点間を結ぶ公共交通の導入&gt;に合わせ、表現を修正</p> <p>住民ニーズにあわせたルートの見直しを行うことを明記</p> <p>町民の町外への移動ニーズが多いことを踏まえ、隣接した自治体の公共交通の円滑な接続について隣接自治体や交通事業者と検討する旨を明記</p> <p>路線の見直しについてもスケジュール化</p> <p>効果を把握するため実施期間を延長して評価検証</p>
<p>87 頁本文 3 行目 民間待合所イメージ事例</p>	<p>環境づくりを順次進めていきます。 青森県八戸市の例</p>	<p>環境づくりに向け、順次進めていきます。 大分県豊後大野市の事例</p>	<p>わかりやすい表現に訂正 情報を共有しやすい九州内の事例に差し替え</p>

美里町地域公共交通網形成計画修正箇所一覧表（４）

修正箇所	旧	新	修正理由
<p>88 頁施策④ 目的</p> <p>本文</p> <p>自治体ホームページへの掲載イメージ事例</p> <p>スケジュール 町内公共交通の一元化</p>	<p>町内公共交通の一元化、交通情報の集約と発信 オープンデータ化</p> <p>デマンド交通とします。 町のホームページなどを活用してバス情報を発信します。</p> <p>(未掲載)</p> <p>実施期間 1 年</p>	<p>町内公共交通の一元化、公共交通情報の発信 オープンデータ化を情報発信に差替</p> <p>デマンド型交通を基本に検討します。 町内外に町の公共交通に関する情報を発信するために、公共交通に特化したサイトを開設し、情報提供の充実を図っていきます。 大分県国東市公共交通ホームページ</p> <p>実施期間 3 年</p>	<p>公共交通の情報であることを明記 オープンデータ化は手段であるので、項目から削除し、情報発信に差替え</p> <p>検討した上で進めることを明記 ホームページを活用した情報提供方法を具体化し記載</p> <p>情報を共有しやすい九州内の事例を掲載</p> <p>効果を把握するため実施期間を延長して評価検証</p>
<p>89 頁本文</p> <p>商店街と連携した 利用促進事例 統合時刻表事例</p> <p>スケジュール 低床車両</p> <p>情報発信のスケジュール</p>	<p>バスロケーションシステム導入 低床バス導入 利用促進策の展開 熊本県八代市事例</p> <p>(未掲載)</p> <p>検討期間 1 年</p> <p>情報発信とわかりやすい時刻表の提供</p>	<p>バスロケーションシステム導入に向けた検討 低床バス導入に向けた検討 利用促進策の展開に向けた検討 滋賀県彦根市商店街の免許返納特典事例</p> <p>青森県八戸市例戸市の共同運行バス時刻表</p> <p>検討期間 2 年</p> <p>(87 頁に移動)</p>	<p>検討した上で進めることを明記</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>商店街の連携・協力事項がわかりやすい事例に差替え 成功事例を追加</p> <p>十分な準備・協議期間を確保するため検討期間を延長 情報発信に関する施策のため、情報発信に関するカテゴリーに移動</p>

美里町地域公共交通網形成計画修正箇所一覧表（５）

修正箇所	旧	新	修正理由
90 頁タイトル バスの乗り方教室 事例 総合時刻表事例 スケジュール 公共交通マップ& 総合時刻表の作成 乗り方教室の開催 高齢者バスハイク の開催	目標 6 由利本荘市事例  (未掲載)  H29 年度上期検討、H29 年度下期実施  〃 〃	目標 4 宮崎県延岡市事例  国東市総合時刻表を掲載  H30 年度上期検討、H31 年度下期実施  〃 〃	誤植を修正 情報共有しやすい九州地区内の事例に差 替え 情報共有しやすい九州地区内の事例を 掲載 他の施策を優先するため 1 年繰り下げ
91 頁企画乗車券事例	青森県三沢市事例	天草観光ガイド事例/松浦鉄道事例	情報共有しやすい九州地区内の事例に差 替え
92 頁住民の趣味の作 品展示事例	由利本荘市事例	松浦鉄道事例	情報共有しやすい九州地区内の事例に差 替え
93 頁本文  運転士募集ホーム ページ事例	<老朽化したバス車両やバス停留所標識の 更新支援> <公共交通の人材（運転士等）の確保支援>  富士エクスプレス事例	<老朽化したバス車両やバス停留所標識の 更新に向けた支援> <公共交通の人材（運転士等）の確保に向け た支援> 熊本バス・産交バス乗務員事例	検討した上で進めることを明記  〃 情報共有しやすい九州地区内の事例に差 替え
95 頁表 実施主体とリスク 分担における住民 の具体的な対応イ メージ	利用促進に向けた協力 など	バスを利用するなどの直接的な支援 車内やバス停などに趣味の作品を展示するな どの間接的な支援 など	具体的な直接的支援、間接的支援例を明 記